

令和7年度(2025)埼玉支部スキー同好会 第7回日帰りスキー会【報告】

記：古川史典

- 1, 開催日：令和8年(2026)2月1日(日)
- 2, 場 所：ホワイトワールド尾瀬岩鞍スキー場(群馬県片品村)旧尾瀬岩鞍スキー場
- 3, 参加者：吉田寛治、渡邊嘉也、古川史典、根本忠一、朝井紀久子、吉本千春 計6名
- 4, 活 動：8:00 関越高速赤城高原 SA 集合 10:00 滑走準備後自由滑走 12:00 懇親・昼食(うめでん)
14:00 自由滑走 16:00 自由滑走終了「望郷の湯・ファミレス」に寄り解散

5. 【全体コメント】

今年度は参加者6人で開催しました。今回は①雪質良し②天気良し③混雑無し、と昨年とは大違いの尾瀬岩鞍でした。又、昼食場所も混雑を予想して会員の方がテーブルを予約してくれていて、懇親と食事もスムーズに行われました。休日の短い時間でしたが、個々の技量に応じたスキーを楽しめたのではないかと思います。帰路は、温泉とファミレスに寄り充実した日帰りスキー会でした。そんなスキー会でしたが来年度も開催しますので、JAC埼玉支部会員の方一緒に滑りましょう。会員登録お待ちしております。f8008pk@rock.odn.ne.jp 古川まで。

【参加者コメント】

根本：「尾瀬岩鞍日帰りスキーに参加して」

今回初めて埼玉支部の日帰りスキーに参加した。今回の参加者は6名、40代から90代まで一人ずつである。90代の吉田さんが40代の吉本さんにスキーを教える姿は正直、圧巻だった。吉本さんは恐縮していたが、吉田さんは教えることをいとわない。山の仲間のつながりがまぎれもなくあり、世に言う世代の価値観の差など無い。若い頃は基礎スキーに夢中だったけれど、才能なく見切りをつけ、毎年3日間だけ北海道の富良野に行っていた。久しぶりの「内地」でのスキーである。しかも普段はひとりで滑っていたので、仲間と行くスキーの楽しさを懐かしいくらい思い出させてもらった。

吉本：「明日から頑張ろうと思いました」

JAC埼玉支部スキー同好会に初参加致しました。先輩が私に一日中、優しくスキーを教えてください、その精神力に本当に感服しました。また、誰からともなく私のレンタルスキーを運ぶのを助けて頂き、さすが日本山岳会の先輩達と感謝いたしました。みんなで食事や温泉に入るなど良い思い出ができました。移動中などメンバーの皆様から、たくさんの人生の名言を頂き、明日から頑張ろうと励まされました。ありがとうございました。



笑顔で全員集合



雪質 OK 準備万端



予約席で懇親・昼食